

第5回 認定こども園のあり方を考えるワークショップについて



町では、今後の認定こども園・小中学校のあり方について、住民参加による共通理解を目的としたワークショップを6月24日から毎月1回開催して来ました。

これまでワークショップでは、第1回の「町の子どもたちが小学校に入学するまでに身につけてほしい力」から始まり、「望ましい保育環境から見た現状と課題」や「認定こども園の立地・建物の条件」についてファシリテーターの進行により、参加者がグループワークを行いながら、様々な意見を出し合ってきました。

9月に開催した第4回では、参加者が提案した認定こども園の候補地「10か所」の長所・短所について、グループでの話し合いや意見の取りまとめを行いました。10月12日には、候補地10か所の現地視察を実施し、認定こども園としてふさわしい場所かどうか現状を確かめました。

10月28日の第5回は、10か所のうち「候補地」として残した方が良いと考える場所について意見交換を行いました。参加者からは、津波からの安全や日常的な防犯面での安心、また、通園の利便性など、様々な意見が交わされ、最終的に6か所に絞り込みました。

今回残った6か所の候補地については、町議会への報告を経て、西伊豆町立文教施設等整備委員会へ諮問する予定です。文教施設等整備委員会において、候補地についてワークショップでの意見をふまえながら検討していただき、最終案が町に答申されます。その後、答申された候補地について、住民の皆さんの意見を広く聴くために、広報やホームページなどを通じてパブリックコメント(意見募集)を行います。

候補地として残された6か所

中田避難地（安良里）
田子小学校（田子）
旧洋らんセンター跡地（仁科）
旧らんの里駐車場（仁科）
旧西伊豆中学校跡地（仁科）
先川地区（仁科）



「小中学校のあり方を考えるワークショップ」

の参加者を追加募集します

11月15日（水）から参加者の募集を開始します。「学校再編に興味がある」「子どもがこれから入学する学校がどうなるのか知りたい」等という方はぜひご応募ください。中・高校生の参加も大歓迎です。